



**令和5年度**

# **学校評価**

**令和6年3月19日**

**松江市立湖北中学校  
校長 遠山 茂樹**

## 学校評価の目的

- ①教育活動の振り返り
- ②改善のための資料

## 学校評価の方法

- ①生徒アンケート
- ②保護者アンケート
- ③教職員自己評価
- ④分掌部会（分析会）
- ⑤関係者評価（学校運営協議会）

# 生徒アンケート結果

☆回答率（161人/172人 93.6%）

☆集計の仕方

「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」  
「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」の  
4件法で回答。

「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」の全体に  
占める割合を肯定的回答として%で示す。

No.	質 問	肯定的回答 (%)	前年比 (ポイント)	備 考
1	私は、自分の長所を伸ばそうとしている。	91.9	↑ 0.1	学校 教育目標
2	私は、自分の生活をよりよくするため、工夫して生活している。	90.7	↑ 2.5	学校 教育目標
3	私は、目標達成のために粘り強く取り組もうとしている。	91.3	↑ 3.7	学校 教育目標
4	私は、生活リズムを整えるなど、体調管理に気を配っている。	82.6	↑ 5.0	めざす 生徒像
5	私は、ルールを守り、安全な生活を心がけている。	98.8	↑ 6.8	めざす 生徒像
6	私は、自分の考えや思いを進んで伝えている。	83.9	↑ 8.1	めざす 生徒像

No.	質 問	肯定的回答 (%)	前年比 (ポイント)	備 考
7	私は、他の人の考えをよく聞いて理解しようと心がけている。	96.9	↑ 0.4	めざす生徒像
8	私は、みんなで活動する場面では、仲間と励まし合って取り組んでいる。	91.3	↓ 0.5	めざす生徒像
9	学校には、夢中になれること、自信のもてることがある。	87.0	↑ 7.0	めざす学校像
10	学校には、自分の思いをしっかりと聞いてくれる仲間がいる。	96.9	↑ 2.8	めざす学校像
11	毎日の授業で「できた」「わかった」「よかった」と思うことがある。	94.4	↑ 6.8	めざす学校像
12	私は、積極的に授業に取り組んでいる。	93.2	↑ 6.1	経営の重点

No.	質 問	肯定的回答 (%)	前年比 (ポイント)	備 考
13	私は、家庭学習に計画的に取り組んでいる。	75.8	↑ 10.5	経営の重点
14	私は、将来の夢や希望をもっている。	68.3	↑ 3.6	経営の重点
15	私は、自分自身も周りの人も大切にしている。	98.8	↑ 1.7	経営の重点
16	学校は、いじめに素早く対応し、解決できるようにしている。	83.9	↑ 14.5	経営の重点
17	私は、メディア機器を使うとき、家庭内のルールを守っている。	87.6	↑ 17.0	経営の重点
18	学校は、学習をするための設備や機器、用具がそろっている。	93.2	↑ 0.3	(特別項目)

# 生徒アンケートまとめ

## ☆学校教育目標

- ・ 3項目全て肯定的回答が90%を上回っている。また、昨年に比べポイントが高くなっている。

## ☆めざす生徒像

- ・ 「生活リズム・体調管理」「進んで伝える」が90%を下回ったが、ポイントは昨年より高くなっている。

## ☆めざす学校像

- ・ 「夢中になれること・自信のもてること」が90%を下回ったが、昨年に比べ7ポイント高くなっている。

# 生徒アンケートまとめ

## ☆経営の重点

- ・ 全ての項目で昨年よりポイントが高くなっている。
- ・ 「家庭学習」「将来の夢」「いじめ」「メディアのルール」は90%を下回っていて次年度への課題として残った。
- ・ 今年度の重点として取り組んだことに対して一定の成果が上がっている。

# 保護者アンケート結果

**世帯数による回答率 77.7% (122/157)**

**※集計の仕方（%の示すもの）は生徒アンケートと同じ**

No.	質 問	肯定的回答 (%)	前年比 (ポイント)	備 考
1	学校は、保護者や地域に対して教育方針や学校の様子を発信している。	86.0	↑7.6	経営の重点
2	学校は、保護者や地域の思いや願いを受け止め、教育活動に生かしている。	77.6	↑6.4	経営の重点
3	学校では、一人一人が大切にされ、生徒が充実した明るい生活を送っている。	81.4	↑7.3	めざす学校像
4	学校は、わかる授業の実践など丁寧な学習指導に努めている。	62.4	(新設)	経営の重点
5	学校は、保護者が参加しやすい行事やPTA活動を行っている。	75.9	↓4.4	経営の重点

No.	質 問	肯定的回答 (%)	前年比 (ポイント)	備 考
6	学校は、いじめの未然防止、早期発見と問題解決に取り組んでいる。	60.5	↑ 12.4	経営の重点
7	学校は、家庭への連絡（プリント、すくーるメール、電話等）を確実にしている。	95.8	↑ 6.2	経営の重点
8	お子様は、自分の長所を理解し、伸ばそうとしている。	78.3	↓ 7.8	学校 教育目標
9	お子様は、自分の生活をよりよくしようと考えたり実行したりしている。	76.9	↓ 4.5	学校 教育目標
10	お子様は、目標達成のために粘り強く努力している。	63.3	↓ 9.4	学校 教育目標

No.	質 問	肯定的回答 (%)	前年比 (ポイント)	備 考
11	お子様は、自分の思いや考えを進んで伝えようとしている。	71.6	↓ 2.8	めざす生徒像
12	お子様は、家庭学習を計画的に行っている。	58.9	↑ 0.2	経営の重点
13	お子様は、生活のルールを守って安全に生活している。	93.2	↑ 3.4	めざす生徒像
14	家庭で、お子様と将来の夢や目標について話をしている。	79.7	← 0	経営の重点
15	家庭で、お子様がメディア機器を使うときの約束やルールを決めている。	71.2	↓ 21.5	経営の重点

# 保護者アンケートまとめ

## ☆ 学校教育目標

- ・ 肯定的回答が60～70%台であり昨年よりもポイントが下がっている。

## ☆ めざす生徒像

- ・ 「進んで伝える」が70%台で昨年よりもポイント下がっている。

## ☆ 経営の重点

- ・ 9項目中4項目で肯定的回答のポイントが昨年よりも高くなっている。
- ・ 「行事・PTA活動」「メディアのルール」は肯定的回答のポイントが昨年よりも低くなった。

# 保護者アンケートより ～自由記述（16件の要旨・概要）～

## §不安や心配、要望が多かった。

- ・ 我が子の現状について（1）
- ・ 教員の指導について（5） 個に応じた指導 指導の差 指導の言葉など
- ・ 学校の体制について（3） 行事の計画 担任配置 など
- ・ 情報発信について（3） 行事予定 時程変更 紙媒体とすくーるメール など

## §提言をいただいた。

- ・ 「学校生活をもっとオープンに。先生の意見や思いをもっと聞きたい。」

## §その他

- ・ 「いつもありがとうございます。」 「お世話になります。」 「感謝しています。」

# 教職員自己評価結果

※集計の仕方（%の示すもの）は生徒及び保護者アンケートと同じ

No.	質 問	肯定的回答 (%)	前年比 (ポイント)	備 考
1	やりがいを感じながら意欲的に勤務している。	86.7	↓ 2.2	めざす 教職員像
2	職能を向上させるため研修と実践を重ねている。	86.7	↓ 13.3	めざす 教職員像
3	担当業務を果たし他の業務についても進んで協力している。	93.3	↓ 1.1	めざす 教職員像
4	主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善に取り組んだ。	93.3	↑ 6.6	経営の重点
5	授業等において、タブレット・電子黒板を積極的に活用した。	86.7	↑ 15.3	
6	家庭学習（自主学習）の質が高まるよう、授業とつながる課題や補充的または発展的な課題を工夫した。	66.7	↓ 20.0	経営の重点
7	特別活動では、適切な自己決定及び集団決定による生徒の実践を指導・支援した。	100 <sup>16</sup>	↑ 26.7	

No.	質 問	肯定的回答 (%)	前年比 (ポイント)	備 考
8	教育相談では、生徒の自己理解を深めたり自己肯定感を高めたりするように心がけた。	86.7	↓ 13.3	経営の重点
9	あらゆる場面を捉えて道徳的実践の指導を行った。	93.3	↑ 12.0	経営の重点
10	生徒の内面や背景に目を向けた生徒理解に努め、一人一人を大切にしている指導・支援をした。	100	← 0	経営の重点
11	生徒の夢や目標、得意なことや適性に応じた指導・支援をした。	93.3	↓ 6.7	経営の重点
12	教科等の専門性を生かし、教科等の学習と総合的な学習や社会生活とを結び付ける指導を意図的に行った。	86.7	↑ 6.7	
13	生徒の強みを生かしたり弱みを補ったりするなど、個に応じた指導・支援を工夫した。	100	↑ 11.1	経営の重点
14	教科担任間や分掌間、学年部内等で生徒の現状を共有したり、外部機関を活用したりして、組織的に指導・支援を行った。	100 <sup>17</sup>	↑ 11.8	

No.	質 問	肯定的回答 (%)	前年比 (ポイント)	備 考
15	学校（学年・学級）と保護者や地域との間の意思疎通（考えの発信・受信）に努めた。	93.3	↑ 5.8	経営の重点
16	自己の指導や業務の向上、学校の教育力の向上に、小中間の連携・相互理解を役立てた。	60.0	↓ 2.5	経営の重点
17	分掌内の複数担当制、文書・データの集中管理、校内委員会の活用等で業務を効率化できた	60.0	↓ 6.7	経営の重点
18	部活動ガイドラインを守り、顧問間で協力して無理のない部活動運営ができた。	80.0	↑ 8.6	
19	教育公務員としての自覚をもち、法令や服務規律、処理期限等を遵守した。	100	← 0	
20	地域や生徒の実態を踏まえた特色ある教育課程（行事、時程等含む）が実施されていた。	93.3	↓ 6.7	
21	校内施設（教材備品等含む）の充実や活用、管理・修繕が十分に行われていた。	93.3 <sup>18</sup>	↑ 37.7	

No.	質 問	肯定的回答 (%)	前年比 (ポイント)	備 考
22	危機管理マニュアルが共通理解され、緊急時に適切な対応ができるようにされていた。	93.3	↑ 14.4	
23	欠席・遅刻・早退、健康観察、保健室利用等の日々の生徒の状況が確実に把握され共有されていた。	93.3	↑ 14.4	
24	判断システムを意識した報告・連絡・相談が行われ、組織的な業務遂行がされていた。	93.3	↑ 40.7	めざす 教職員像
25	いじめの未然防止、早期発見がなされ、事案については迅速に共有・連携して対応されていた。	100	↑ 10.5	経営の重点
26	主体的に進路を選択していけるよう、学年段階や個に応じた情報提供や助言が適切に行われていた。	93.3	↓ 0.8	
27	授業や読書指導（朝読書含む）等を通して図書館活用教育が十分に行われていた。	86.7	↑ 24.2	

# 教職員自己評価まとめ

## ☆めざす教職員像

- ・ 3項目で肯定的回答のポイントが昨年より低く、特に「研修」については10ポイント以上下がっている。

## ☆経営の重点

- ・ 昨年より肯定的回答のポイントが高くなった項目が4項目（「道徳教育」「特別支援教育」は10ポイント以上）、低くなった項目が5項目であった。（「家庭学習」「教育相談」のポイントは10ポイント以上）

## ☆その他

- ・ 「ICT活用」「組織的指導」「校内施設の整備」「危機管理」「生徒管理」「図書館活用」は10ポイント以上昨年を上回った。

	項目	生徒肯定	保護者肯定
学校教育目標	「健康」 (個性の伸長)	91.9% (↑0.1)	78.3% (↓7.8)
	「創造」 (真理の探究)	90.7% (↑2.5)	76.9% (↓4.5)
	「実践」 (強い意志)	91.3% (↑3.7)	63.3% (↓9.4)
目指す生徒像	健康・安全	82.6% (↑5.0) 98.8% (↑6.8)	93.2% (↑3.4)
	表現・関わり合い	83.9% (↑8.1) 96.9% (↑0.4)	71.6% (↓2.8)
	互いに励ましあう	91.3% (↓0.5)	
目指す学校像	夢中・自信	87.0% (↑7.0)	
	仲間	96.9% (↑2.8)	
	わかる授業	94.4% (↑6.8)	(62.4%)

経営の重点	生徒肯定	保護者肯定	教職員肯定
家庭学習	75.8% (↑10.5)	58.9% (↑0.2)	66.7% (↓20.0)
メディア	87.6% (↑17.0)	71.2% (↓21.5)	
将来の夢	68.3% (↑3.6)	79.7% (←0)	93.3% (↓6.7)
授業	93.2% (↑6.1)	62.4% (新設)	93.3% (↑6.6)
人権	98.8% (↑1.7)	81.4% (↑7.3)	93.3% (↑12.0)
いじめ	83.9% (↑14.5)	60.5% (↑12.4)	100% (↑10.5)
情報発信		86.0% (↑7.6)	93.3% (↑5.8)
小中一貫			60.0% (↓2.5)
校内組織			93.3% (↑40.7)
部活動			80.0% (↑8.6)

# 課題の整理

生徒が

- ①家庭学習を計画的に進められるように
- ②将来の夢や希望、目標がもてるように

保護者と  
生徒が

- ③いじめの防止や早期解決ができ、安心して過ごせるように
- ④生徒の頑張りがより家庭・地域に伝わるように

保護者と  
職員が

- ⑤考えや情報がより共有できるように

職員が

- ⑥小中一貫教育を学校力の教育力向上につなげるように
- ⑦分掌部内でより組織的な取組ができるように

# 改善へ向けて

生徒が

- ① 家庭学習を計画的に進められるように
- ② 将来の夢や希望、目標がもてるように

分析会から

- ① { 自分のために学習するという意識を高める  
学習環境を整える（落ち着いた学校づくり）  
家庭学習でのタブレットの活用を工夫する
- ② { 進学指導に偏らないキャリア教育を進める  
早い段階（1年生時）から具体的な進路指導  
を行う

# 改善へ向けて

生徒と  
保護者が

- ③いじめの防止や早期解決ができ、安心して過ごせるように
- ④生徒の頑張りがより家庭・地域に伝わるように

分析会から

- ③生徒；人権教育と道徳教育のいっそうの充実を図る（継続）
- ③④保護者；学校から意図的に情報発信する  
面談で話題として取り上げる  
学校開放を実施する

# 改善へ向けて

保護者と  
職員が

⑤ 考えや情報がより共有できるように

分析会から

⑤ 学級懇談、学年PTAで意見交換・協議の場を設けるなど活動を工夫する

# 改善へ向けて

職員が

- ⑥小中一貫教育を学校力の教育力向上につなげるように
- ⑦分掌部内でより組織的な取組ができるように

分析会から

- ⑥湖北白鳥学園の取組を整理・重点化する
- ⑦分掌部会の充実を図る（年度当初の重点開催等）

**ありがとうございました**